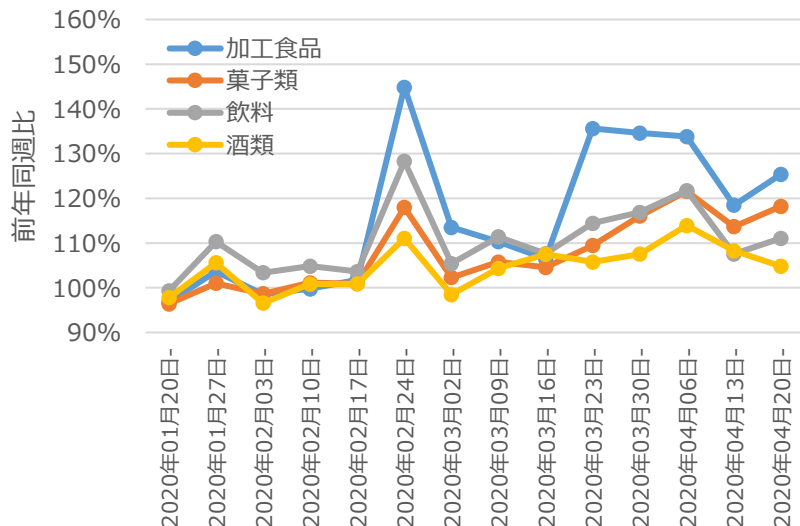


ドラッグストアの食品POSデータ提供をはじめて1年が経ちました。食品スーパーとの違いを含めてドラッグストアの販売情報を定期的に、お伝えしていこうと思います。

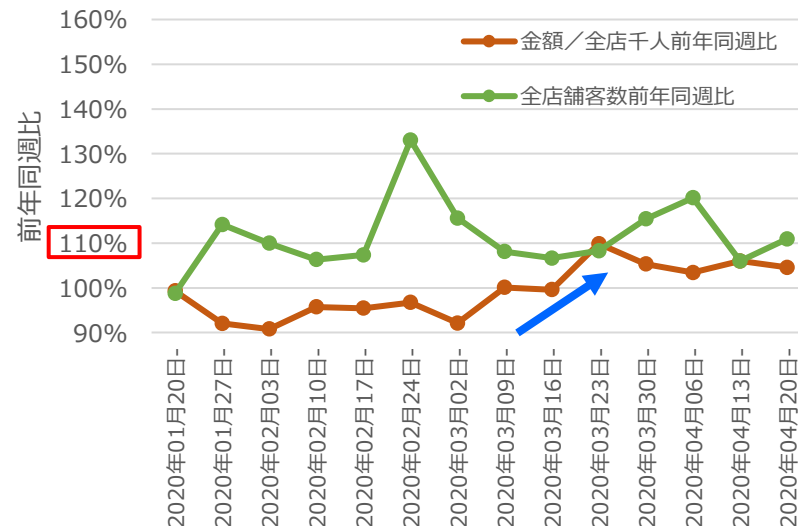
## 【トピックス】

新型コロナウイルス感染予防による在宅需要の高まりにより、ドラッグストアでも食品販売金額は前年同週を大きく上回っている。初期の段階では来店客数の増加(110%+)によるところが多い。長期化に伴い、加工食品だけでなく菓子などにも購買対象が拡大し、来店客当たりの購入金額も前年を上回る状態が続いている。

ドラッグストア・食品・金額前年同週比



ドラッグストア・客数/食品客単価前年同週比



## ドラッグストアと食品スーパーの商品構成の違いを確認する【加工食品 #1】

（新型コロナウイルス関連消費の影響を除くため、昨年10月から12月のデータを使用）

- ドラッグストアでは、パン・シリアル類、麺類、冷凍食品の構成比が高い。食品スーパーに比べると、調味料や惣菜類の低くなっている。
- 調味料では、中心となる「つゆ」の販売店率が85%強と低く、苦戦している（「つゆ」の半分以上を占める「鍋つゆ」が厳しい～小型店では具材が揃わない）
- 一方、低カロリー甘味料（美容・健康ニーズ）、マヨネーズ（若い消費者層の支持）などが食品SMに比べて構成比が高く、ドラッグストアの利用シーンが窺われる。

【食品SM】  
加工食品内カテゴリー構成比

No	小分類名称	金額構成比
1	調味料	12.7
2	パン・シリアル類	9.4
3	惣菜類	8.6
4	麺類	8.4
5	冷凍食品	7.4
6	加工肉類	7.4
7	水物	6.9
8	穀物	5.7
9	調理品	5.5
10	練り製品	4.8

【ドラッグストア】  
加工食品内カテゴリー構成比

No	小分類名称	金額構成比
1	パン・シリアル類	13.7
2	麺類	13.6
3	冷凍食品	13.1
4	調味料	9.8
5	調理品	7.6
6	加工肉類	6.8
7	惣菜類	6.1
8	穀物	4.3
9	乳製品	3.9
10	水物	3.9

【ドラッグストア】  
調味料内カテゴリー構成比

No	細分類名称	ドラッグストア 金額構成比	食品SM 金額構成比	差
1	つゆ	17.3	20.2	-2.9
2	味噌	7.9	8.7	-0.7
3	醤油	7.4	6.5	1.0
4	ドレッシング	7.4	7.3	0.1
5	マヨネーズ	7.2	5.6	1.6
6	香辛料	6.5	6.4	0.1
7	砂糖	6.4	5.2	1.3
8	風味調味料	5.9	5.0	0.9
9	和風合わせ酢	4.6	5.8	-1.1
10	中華調味料	3.6	3.6	0.0
11	低カロリー甘味料	3.6	1.1	2.5
12	ソース	3.1	2.7	0.4



## ドラッグストア食品 概要



約**380**店舗



食品データ**全て**

ドラッグストアPOS先行ユーザー様の声  
提案に厚みが出ました！

KSP-SP営業担当まで、お問い合わせください

## <店舗>

- ◆収集対象店舗 食品扱い比率の高いドラッグストア  
(概ね食品比率25%以上の店舗が対象)
- ◆提供店舗数 2020年4月:約380店舗
- ◆エリア区分 全国(エリアデータ提供準備中)

## <ご提供方法>

- ◆定期契約(KSPワイド ドラッグストア食品)  
自由に食品実績を検索いただけます 月額5万円+諸費用(要年間契約)
- ◆スポットデータ(KSP-POS データ提供)  
ご要望に応じてデータをご提供いたします 10万円～

詳細は弊社営業担当までお問い合わせください

お問合せは  
こちら

食品スーパーマーケット、ドラッグストアの食品POSデータなら、弊社にお問合せください。スポットでの提供も可能です。

お問合せダイヤル :03-5472-7652

mail : ksp-info@ksp-sp.jp

株式会社KSP-SP 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-1 No.R浜松町 4F